

高知県感染症発生動向調査（週報）

2016年 第31週（8月1日～8月7日）

★お知らせ

☆夏型感染症（ヘルパンギーナ・咽頭結膜熱（プール熱）・手足口病）に気を付けて！

ヘルパンギーナ・咽頭結膜熱・手足口病は夏期を中心に流行するウイルス性の感染症です。

これらの夏型感染症は主にウイルスが含まれた咳やくしゃみを吸いこんだり、手を介して口に触れたりすることで感染します。幼稚園、保育園、学校等の集団生活では手洗い、うがい等の予防対策に加えて、タオル・コップ等の共用を避ける等して、感染予防に努めてください。これらの感染症はほとんどの場合、予後良好です。しかし、まれにですが重症化し、重篤な症状を呈することもありますので、早めに医療機関を受診してください。

○ヘルパンギーナに気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第30週の2.03から第31週は1.60と減少していますが、幡多で増加し、中央西と幡多では注意報値を超えています。

ヘルパンギーナは、3～6日の潜伏期間の後、突然の高熱に続く咽頭痛が出現するウイルスによる感染症です。発熱時に熱性けいれんを起こすことがあります。咽頭粘膜は赤くなり、特にのどの奥に小さな水ぶくれ・潰瘍を形成します。水ぶくれが破れた際の痛み等から、食事や水分を十分にとれないために脱水症状になることもあります。脱水予防には、こまめな水分補給が効果的です。

この疾病に対する有効な抗ウイルス薬はないため、治療は高熱や、喉の痛み等への対症療法となります。その後2～4日で解熱し、7日程度で治ります。合併症としては、熱に伴う熱性けいれんとまれに髄膜炎や心筋炎が生じることがありますが、ほとんどの場合予後は良好です。

ワクチン等の特別な予防法はありませんが、感染を防ぐためには患者との濃厚接触を避け、手洗い、うがい、咳エチケットなどの一般的な予防法の励行が有効です。

○咽頭結膜熱（プール熱）に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第30週の0.93から第31週は0.33と急減していますが、幡多で増加し、幡多では注意報値を超えています。

咽頭結膜熱は、39℃前後の発熱、咽頭炎、結膜炎を主症状とし、例年5月中下旬頃から患者数が増加し始め、7月下旬から8月上旬に流行のピークが見られる夏期の感染症です。

プールを介して流行することが多いことから、「プール熱」とも呼ばれています。

感染経路は通常、飛まつ感染または手指を介した接触感染ですが、プールでは眼の結膜からの感染も考えられています。以下のことに気を付け、感染予防に努めましょう

- 1) 流行時には流水と石けんによる手洗い、うがいを励行しましょう。
- 2) 感染者との密接な接触は避けましょう。
- 3) タオル等は共用を避けましょう。
- 4) プールからあがった時はシャワーをよく浴びましょう。

○マイコプラズマ肺炎に気を付けて！

第31週も基幹定点からの6例に加えて、定点医療機関からのホット情報では24例マイコプラズマ感染症の報告がある等、報告数の多い状態が続いていることから、引き続き注意が必要です。

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマによって起こる呼吸器感染症で、幼児期から学童期によく見られます。感染経路は主に飛まつ感染や接触感染です。保育園や幼稚園、学校、あるいは家庭内等での濃厚な接触で感染します。患者の感染力は発症から10日前後（症状持続の例でも6週間程度）で消失しますが、この間は濃厚な接触をなるべく避けるようにしましょう。

予防対策は手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

☆マダニの感染症（日本紅斑熱・SFTS）に注意！

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の報告が2例ありました。

日本紅斑熱やSFTS（重症熱性血小板減少症候群）はマダニが媒介する感染症です。

すべてのマダニが病原体を持っているわけではありませんが、ダニに咬まれないようにすることが感染の予防になります。予防するためのワクチン等はありません。森林や草むら、藪などに入る場合には十分注意しましょう。

長袖・長ズボンを着用し、シャツの裾はズボンの中に入れ、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる等、肌の露出を少なくし、マダニ用の忌避剤を使用する等して、マダニに咬まれないようにしましょう。吸血中のマダニを見つけたら、無理に引き抜こうとせず、医療機関を受診し処置してもらいましょう。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～2週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診して下さい。また受診の際、発症前に野山に立ち上がったこと（ダニに咬まれたこと）を申し出て下さい。

- 高知県衛生研究所 ダニが媒介する感染症

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

- 高知県衛生研究所 マダニによる感染症の注意喚起パンフレットを作成しました。

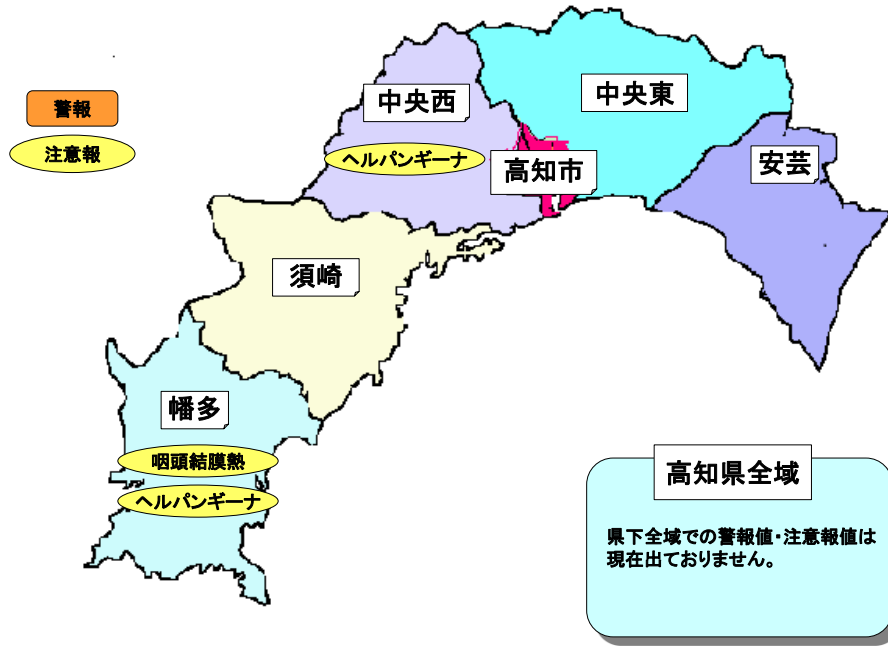
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2016061300063.html>

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患）  : 急増  : 増加  : 横ばい  : 減少  : 急減
31週（8月1日～8月7日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎		2.07	中央東、安芸、中央西で増加しています。
ヘルパンギーナ		1.60	幡多で増加し、中央西、幡多では注意報値を超えています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.67	高知市、中央東で増加しています。
流行性耳下腺炎		0.60	中央西、中央東で増加しています。
咽頭結膜熱		0.33	幡多で増加し、幡多では注意報値を超えています。

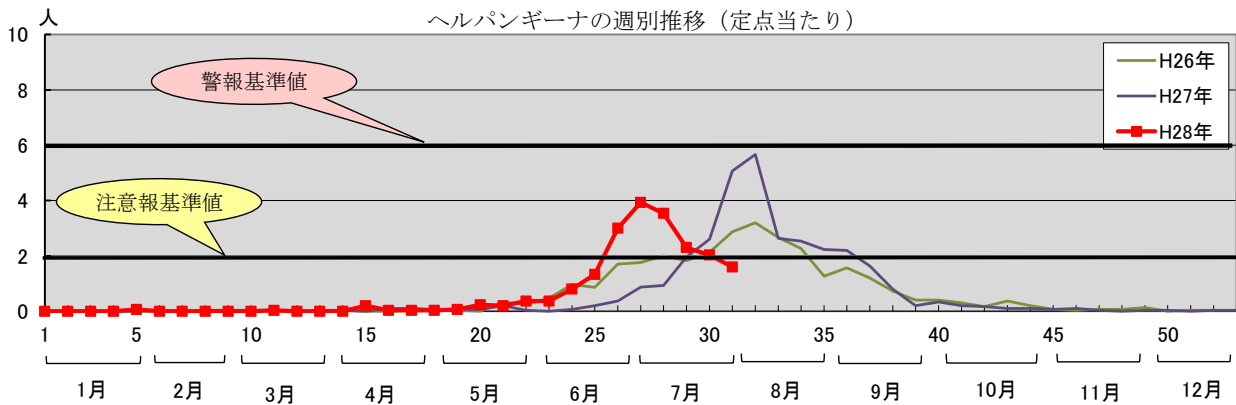
★地域別感染症発生状況



★気を付けて！

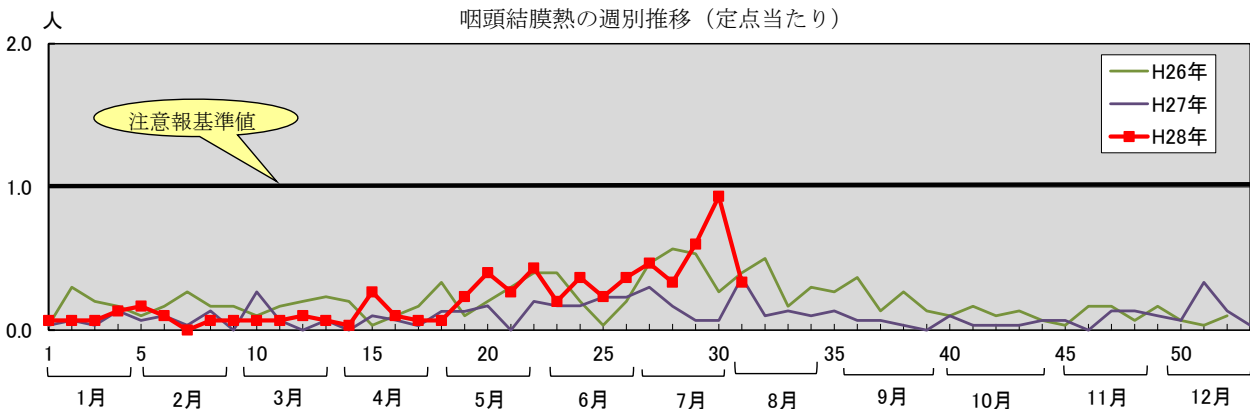
○ヘルパンギーナ 第31週： **1.60** (注意報値：2.00 警報値：6.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり 1.60 (前週：2.03) と減少していますが、幡多 2.00 (前週：1.40) で増加し、中央西 5.00 (前週：6.00)、幡多では注意報値を超えています。



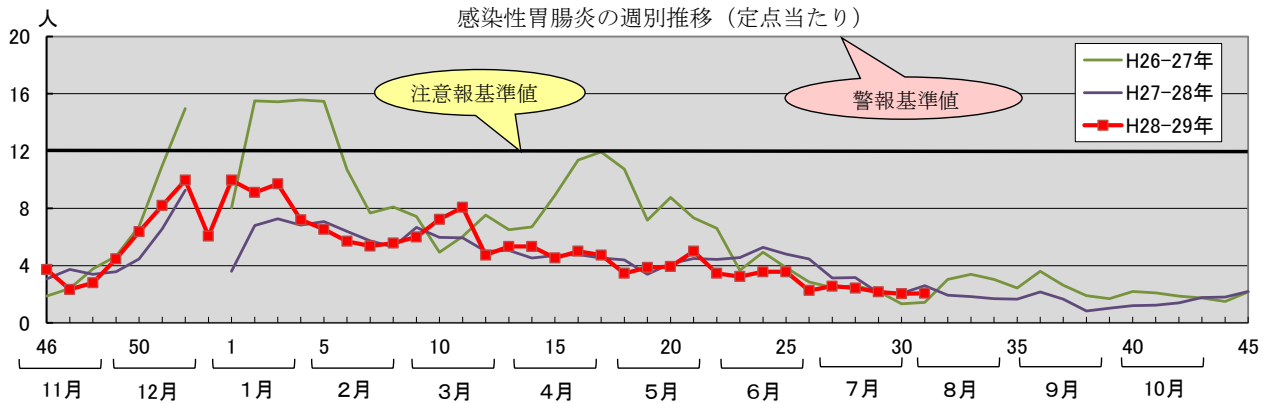
○咽頭結膜熱 第31週： **0.33** (注意報値：1.00 警報値：3.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり 0.33 (前週：0.93) と急減していますが、幡多 1.00 (前週：0.60) で増加し、幡多では注意報値を超えています。



○感染性胃腸炎 第31週： 2.07 (注意報値：12.00 警報値：20.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり 2.07 (前週：2.03) とほぼ横ばいですが、中央東 2.57 (前週：2.00)、安芸 2.00 (前週：0.00)、中央西 1.67 (前週：1.33) で増加しています。



★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
31	下気道炎	60	男	高知市	Human metapneumovirus
31	下気道炎	48	女	高知市	Human metapneumovirus
31	上気道炎	46	男	高知市	Human metapneumovirus
31	下気道炎	63	女	高知市	Human metapneumovirus
31	—	45	男	高知市	Human metapneumovirus
31	インフルエンザ様疾患	33	男	須崎	Human metapneumovirus
31	気管支喘息	4	男	中央東	Parainfluenza virus 3
31	気管支炎	8ヶ月	男	中央東	Parainfluenza virus 3
31	百日咳 疑い	14	男	幡多	<i>Bordetella pertussis</i>

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
26	下気道炎	3	男	中央東	Rhinovirus
27	手足口病	4	女	須崎	Human herpes virus 7
29	ヘルペス?	5	女	須崎	Coxsackievirus A4
29	不明熱	1	女	須崎	Coxsackievirus A4
29	手足口病?	2	女	須崎	Cytomegalovirus
29	無菌性髄膜炎	8	男	幡多	Echovirus 6
29	手足口病	1	男	須崎	Rhinovirus

★全数把握感染症

第 31 週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	70	90歳代女	高知市
		1	71	70歳代男	
		1	72	80歳代女	
		1	73	70歳代女	安芸
		1	74	80歳代男	中央東
		1	75	70歳代男	高知市
4類	重症熱性血小板減少症候群	1	5	80歳代男	幡多
		1	6	60歳代男	高知市
5類	梅毒	1	9	50歳代男	
		1	10	60歳代男	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	3	80歳代女	
	後天性免疫不全症候群	1	6	20歳代男	中央東

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
安 芸	田野病院小児科	マイコプラズマ肺炎1例（17歳女）
中央東	あけぼのクリニック	マイコプラズマ感染症2例（9歳、10歳）
		アデノウイルス咽頭炎1例（1歳）
		ノロウイルス胃腸炎2例（1歳、5歳）
	早明浦病院小児科	E. Coli (O20型) 1例（1歳男）
	いちほら内科小児科	マイコプラズマ肺炎1例（40歳女）
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ肺炎13例（3歳女2人、5歳男、6歳女、7歳男2人、7歳女、8歳男、9歳男2人、10歳男、11歳女、39歳女）
		アデノウイルス扁桃炎2例（0歳女、2歳女）
	細木病院小児科	ノロウイルス2例（3ヶ月女、11ヶ月男）
		カンピロバクター1例（8歳男）
	福井小児科・内科・循環器科	ロタウイルス1例（1歳女）
		マイコプラズマ感染症1例（7歳女：マイコプラズマLAMP法(+)）
		流行性耳下腺炎1例（7歳男：ワクチン未接種）
		伝染性紅斑1例（5歳男）
		咽頭結膜熱1例（6歳男：アデノウイルス抗原(+)）
	三愛病院小児科	溶連菌感染症10例
ヒトメタニューモウイルス感染症陽性3例（6ヶ月女、1歳男2人）		
マイコプラズマ気管支炎2例（5歳男、6歳男）		
高知医療センター小児科	RSウイルス感染症1例（1ヶ月男）	
	ヒトメタニューモウイルス感染症1例（1歳女）	
	病原性大腸菌3例（0ヶ月男2人、2ヶ月女）	
中央西	くぼたこどもクリニック	アデノウイルス感染症1例（5歳男）
		ヘルパンギーナ4例（1歳男：高知市、2歳女：須崎市、3歳男：仁淀川町、5歳女：県外から帰省）
	日高クリニック	感染性胃腸炎1例（3歳女：須崎市）
幡 多	幡多けんみん病院小児科	マイコプラズマ肺炎1例（14歳男）
	こいけクリニック	ヒトメタニューモウイルス感染症陽性1例（11ヶ月男）
		マイコプラズマ肺炎2例（4歳男、7歳男）
	さたけ小児科	ヒトメタニューモウイルス感染症1例（0歳男）
		マイコプラズマ1例（8歳男）
		カンピロバクター腸炎1例（1歳女）
帯状疱疹1例（12歳男）		
		膿痂疹2例（2歳女、4歳男）

■ジカウイルス感染症の定義と発生届について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行令が一部改正され、平成28年2月15日からジカウイルス感染症が全数報告の対象となる四類感染症となりました。

診断した医師は直ちに最寄りの保健所又は福祉保健所に届け出ることをお願いします。

- 国立感染症研究所 ジカウイルス感染症のリスクアセスメント 2016年6月16日更新

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/>

- 厚生労働省検疫所 海外感染症情報

<http://www.forth.go.jp/index.html>

- 外務省 海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

- 国立国際医療研究センター ジカ熱/ジカウイルス感染症 2016年8月2日更新

<http://www.dcc-ncgm.info/topic/topic-ジカウイルス感染症/>

- ジカウイルス感染症 定義 (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-04-44.html>

- ジカウイルス感染症 発生届様式 (PDF)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-04-44b.pdf>

- ジカウイルス感染症について (厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

- 政府広報オンライン 何が危ない？ どう防ぐ？ジカウイルス感染症 (ジカ熱) 予防のポイント

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201605/2.html>

- オリンピック・パラリンピックでブラジルへ渡航される方へ

<http://www.forth.go.jp/news/2016/02051708.html>

★全国情報

第29号 (7月18日～7月24日)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核326例

3類感染症：細菌性赤痢4例、腸管出血性大腸菌感染症92例

4類感染症：E型肝炎4例、A型肝炎5例、つつが虫病2例、デング熱4例、日本紅斑熱5例、マラリア1例、レジオネラ症31例

5類感染症：アメーバ赤痢10例、ウイルス性肝炎3例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症17例、急性脳炎4例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症7例、後天性免疫不全症候群11例、ジアルジア症1例、侵襲性インフルエンザ菌感染症6例、侵襲性髄膜炎菌感染症1例、侵襲性肺炎球菌感染症16例、水痘 (入院例に限る) 3例、梅毒51例、播種性クリプトコックス症1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例、風しん2例、麻しん1例、薬剤耐性アシネトバクター感染症2例

報告遅れ：E型肝炎4例、エキノコックス症1例、重症熱性血小板減少症候群1例、デング熱1例、日本紅斑熱1例、レジオネラ症8例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症14例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症6例、水痘 (入院例に限る) 3例、梅毒36例、播種性クリプトコックス症3例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、風しん3例

高知県感染症情報(59定点医療機関)

第31週 平成28年8月1日(月)～平成28年8月7日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第31週							計	前週	全国(30週)	高知県(31週末累計) H28/1/4～H28/8/7	全国(30週末累計) H28/1/4～H28/7/31
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計					
インフルエンザ	インフルエンザ								()	()	92 (0.02)	14,926 (310.96)	1,582,803 (319.95)	
小児科	咽頭結核熱			4	1			5	10 (0.33)	28 (0.93)	1,479 (0.47)	202 (6.73)	43,332 (13.72)	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		6	11				3	20 (0.67)	19 (0.63)	5,581 (1.77)	1,826 (60.87)	249,230 (78.92)	
	感染性胃腸炎	4	18	27	5			8	62 (2.07)	61 (2.03)	11,793 (3.73)	4,612 (153.73)	565,855 (179.18)	
	水痘			5					5 (0.17)	6 (0.20)	983 (0.31)	216 (7.20)	38,609 (12.23)	
	手足口病		3	3				2	8 (0.27)	11 (0.37)	2,246 (0.71)	225 (7.50)	17,387 (5.51)	
	伝染性紅斑	1		5					6 (0.20)	5 (0.17)	889 (0.28)	220 (7.33)	42,269 (13.38)	
	突発性発疹		3	4				2	9 (0.30)	10 (0.33)	1,675 (0.53)	308 (10.27)	45,205 (14.31)	
	百日咳								()	6 (0.20)	90 (0.03)	68 (2.27)	1,744 (0.55)	
	ヘルパンギーナ	1	6	14	15	2		10	48 (1.60)	61 (2.03)	12,157 (3.85)	605 (20.17)	66,730 (21.13)	
	流行性耳下腺炎		1	5	7			5	18 (0.60)	17 (0.57)	4,128 (1.31)	579 (19.30)	88,120 (27.90)	
RSウイルス感染症			6					6 (0.20)	2 (0.07)	835 (0.26)	597 (19.90)	26,766 (8.48)		
眼科	急性出血性結核炎								()	()	6 (0.01)	()	247 (0.36)	
	流行性角結核炎								()	()	582 (0.84)	11 (3.67)	13,943 (20.18)	
基幹	細菌性髄膜炎		2						2 (0.25)	()	10 (0.02)	6 (0.75)	276 (0.58)	
	無菌性髄膜炎								()	1 (0.13)	35 (0.07)	25 (3.13)	713 (1.50)	
	マイコプラズマ肺炎			3				3	6 (0.75)	7 (0.88)	470 (1.00)	154 (19.25)	8,216 (17.33)	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								()	()	4 (0.01)	26 (3.25)	214 (0.45)	
	感染性胃腸炎			1					1 (0.13)	()	6 (0.01)	233 (29.13)	4,992 (10.53)	
計 (小児科定点当たり人数)		6 (3.00)	39 (5.29)	88 (7.61)	28 (9.33)	2 (1.00)	38 (7.00)	201 (6.41)			43,061	24,839 (626.23)	2,796,651	
前週 (小児科定点当たり人数)		9 (4.50)	35 (4.86)	98 (8.53)	38 (12.65)	13 (6.50)	41 (7.60)		234 (7.53)					

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(59定点医療機関)定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第31週							計	前週	全国(30週)	高知県(31週末累計) H28/1/4～H28/8/7	全国(30週末累計) H28/1/4～H28/7/31
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計					
インフルエンザ	インフルエンザ										0.02	310.96	319.95	
小児科	咽頭結核熱			0.36	0.33			1.00	0.33	0.93	0.47	6.73	13.72	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.86	1.00				0.60	0.67	0.63	1.77	60.87	78.92	
	感染性胃腸炎	2.00	2.57	2.45	1.67			1.60	2.07	2.03	3.73	153.73	179.18	
	水痘			0.45					0.17	0.20	0.31	7.20	12.23	
	手足口病		0.43	0.27				0.40	0.27	0.37	0.71	7.50	5.51	
	伝染性紅斑	0.50		0.45					0.20	0.17	0.28	7.33	13.38	
	突発性発疹		0.43	0.36				0.40	0.30	0.33	0.53	10.27	14.31	
	百日咳									0.20	0.03	2.27	0.55	
	ヘルパンギーナ	0.50	0.86	1.27	5.00	1.00	2.00	1.60	2.03	3.85	20.17	21.13		
	流行性耳下腺炎		0.14	0.45	2.33			1.00	0.60	0.57	1.31	19.30	27.90	
RSウイルス感染症			0.55					0.20	0.07	0.26	19.90	8.48		
眼科	急性出血性結核炎										0.01		0.36	
	流行性角結核炎										0.84	3.67	20.18	
基幹	細菌性髄膜炎		2.00						0.25		0.02	0.75	0.58	
	無菌性髄膜炎									0.13	0.07	3.13	1.50	
	マイコプラズマ肺炎			0.60				3.00	0.75	0.88	1.00	19.25	17.33	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)										0.01	3.25	0.45	
	感染性胃腸炎			0.20					0.13		0.01	29.13	10.53	
計 (小児科定点当たり人数)		3.00	5.29	7.61	9.33	1.00	7.00	6.41			626.23			
前週 (小児科定点当たり人数)		4.50	4.86	8.53	12.65	6.50	7.60		7.53					

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869